法華拾遺卷八

源注拾遺巻第八

白治十帖
橋姫
椎本
総角
早蕨
寄生
四阿
浮船
蜻蛉

石曜文庫

手習

夢浮橋

橋姫

一 いてやうつくしうもあるかな

[illegible]

○ 今案いてゝ詞のうつくしい人物と日本紙

[illegible]十三元茶紙本壁色といてゝ後美茶

[illegible]入来とゝ欲得を待り但こ

れいいてゝ[illegible]

かりうつくしい人物なれいかゝ

一 [illegible]

○今案ずるに一本鶴（メヅキ）すとかきたれども
不多頼（メヅキ）すしからずしかるに俗語にいふ成語なるべし
一　ちちやちちらこ行く
○今案ずるに羽裏（ハウラム）しからず羽合
ちちやへしるあらしこれをつるるなり紀
ちるる須佐代他と育てるかと云ふ
ちるる古の純なる日足（ヒタス）しけり古の花の
ちるるたいらむしといふ古語
一　へんつさ

孟篇突

○今案ずるに孟篇突は井形
入乃素毋しひ人の雑ちしたまら
むしはさちる清きる声とけく篇績
しかさいしかるに俗語しかし
くつまかりたんの本俗と定りていま
編の素氏（ジリ）奇とおけく案しいちと
かちしちるやしのるのるの人
一　はちちちんむしといかりれしと世代

うち山ゝ家とそれ

○

一 ふけゝの中ゝ行けける

○ 今案云作ゝ

こと葉のゝ山ゝたゝなるゝん

人めしらさる中ゝ行へく

一 ゝかられゝる月のゝをゝいとゝ

出られゝ

○ 今案古今作ゝ長撰ゝ前人ゝ長待

しゝ秋ゝ長ゝゝゝゝゝゝ

ゝつゝんゝゝゝゝゝ

い夜ゝゝゝゝゝゝゝ

一 山ゝしけゝゝ

○ 今按和名集云文字集略云磯道

天聲反上聲之窪漢語抄云夜未乃加介知 山路間道也

一 ゝゝゝゝゝゝゝ

○ 今案後撰 伊勢

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]鮎 和名 氷魚

○今按 和名云 考聲切韻云鮎ハ

青小今按俗云氷魚是也初学記冬事對雖有氷魚霜鶴之文而尋其義非也

白キ小魚名也以鮎長一二寸者也

文字集略云鮎 青白漢語抄云之呂乎 魚薄身

白色也

一 [illegible]

○今案 [illegible]

寂蓮

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

○今案 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

細 [illegible]

[illegible]

○今案世俗[illegible]

一 [illegible]

○今按和名唐韻云蛟音鮫漢語抄云比乎魚之

朝ニ生テ暮ニ死スル虫也

一 [illegible]

○今案[illegible]

一 [illegible]

○今案[illegible]

一 [illegible]

○今案[illegible]

又 崇神天皇紀[illegible]

[illegible]

と和へし

一 ゆくとしをせ

細川殿

うまつくる花いかに春とちるへし

たれ夫しの人をかしらん

○今集此川殿ゆかりの出られ侍

根本

一 かりの山かとこしろ

○今集 春夏 如此集に花ちるかの歌

やまいの山ふしとゝまれる

一 ちるはなはいかに春はもるかと

ゆくえんとゝはなふ

細 はなとゝ樹の山ちるはなれ

さくはなはいちるゝとゝはなは

○今集此川殿ゆかりの出られ侍

一 おとし柳の
の六帖貴之歌
いれむしの川とし柳あゆけと
おもふ人をもれてなのれとも
○今案此歌新古今陸奥紙にも
かゝる六帖本歌と云柳
貴之
あふ人をいつく柳の
ふるさとの
こゝにはいとうら
くひ夫の美くへ歌枕にも
こゝといひてうらもんとも
此歌本柳にあり今歌かるあふ柳
いとゝ人をみる貴之歌にもあるい
ゆ人見る六帖い此歌にも此の柳
撰ものこ柳にあ人いとうら
初へしやうて貴之歌にもあるい
柳さ柳本歌人にもこの歌あり貴之
歌集本にもかゝる歌

一山路の歌枕
[illegible]
○今案 [illegible]
[illegible]
歌枕
一[illegible]
[illegible]
○今案 [illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

一

○今案のごとく俗本あるは誤中略

和名抄屏風の絵本は今もしかるべし

此本方言の相違なるべし

又はまた秋の野の

なるべしかの

一

○屏風也

○今按和名云説文云簠簋二音麁

竹席也方言曰江東謂之籧篨二音除

和名抄無師路

かるべし

一

行はまた秋の野

いかにもかるべしと

今案此説行はるべし

一

長文月あるべうあり作出くし

かもしれまし

松八文字に紅葉にて
[illegible]
○今東松の葉あかくなりて
[illegible]

秋の月かうこうの老かなと
ふのちくかさうれふり
[illegible]（を）[illegible]
[illegible]
[illegible]

山里の東又かうら
[illegible]

[illegible]
[illegible]

一 [illegible]
[illegible]
○今東うれしい葉の落ぬつりう
のくさまつり

一 [illegible]

[illegible]

○今案

一 秋雪[illegible]

○今案後撰[illegible]

[illegible]

○今案

一 [illegible]

○今案後撰[illegible]

[illegible]

梅の花笑みのとゝのへかねて
春たちしきのふけふとうぐひす
とかしこ古今の色服ゝ分れけり

一 春こゝろ思つゝ侍るかうゝ花さく

む中務集

春こゝろ和いめれつゝ問しこと

春日の野へ木とれつゝ

○今案流布中務集上は拾遺抄なんて夫

一 春かゝれ人のこゝろのかすみ侍るつゝ

春たちぬ花さくやかうしいと

細中務の歌ゝ昔男の侍ゝたゝ

に侍ゝ春つゝたゝとかゝれ歌とし

○今案百番歌合十ゝ

春やこの花ゝ侍ゝ

春かゝれまてゝ春をまつん

一 いかゝうしゝいと夫いとゝ

○今案いかゝ侍ゝいとをかゝ

まゝ夫ゝ夫ゝ夫ゝ

[illegible]

集注云鵜 音立 和名曽比 日本紀私記用此字 文徳天皇録用魚

虎魚 三字 今按魚虎見兼名苑等

小魚也色青翠而食魚江東呼為

水鵜 ト古事記ニハ翠鳥トかゝれ和名

[illegible]

一 しゝきの紙ハ[illegible]

○今案紫紙金泥のうるはしき事

[illegible]

紙ハ[illegible]

角総

一 [illegible]

○今按和名云楊氏漢語抄云絡
梁多々理下他早反 梁ハ梁シ因[illegible]延喜式
九月神嘗祭注文云金銅多々利
二基金銅麻笥二合銅世比二枚云
又同式ニ楊乃[illegible]
和名抄楊の字を[illegible]
美楊を[illegible]楊ハ[illegible]

[illegible]細流小川あまつる今義解小金絲柱
[illegible]の線いかわれ綿小作まう
六作
但[illegible]
行[illegible]ふつうもりうん
此家給採小蕚[illegible]
一 わ[illegible]ふめらあんし
細[illegible]
わ[illegible]

○今案伊勢部カ小ふやまし
せ[illegible]ふちれさ
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

○今案[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

○今按日本紀云以水送敷

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 おほつう[illegible]

○今年万葉十二

ひしかのいらつこ心鈍（コヽロホソク）

[illegible]

一 暁の[illegible]

[illegible]

[illegible]

○今年世[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

○今年代[illegible]

一 [illegible]

奥入

尋ねる事をこと寸いとの侍と
ものもおけつ爲さんちことをれ
○今東　武家　物ものにう

一　おおしえをわらうもあるるものあり
いにしへ侍ま　人とい
○今東　武家おの侍とうけくれし
えをたてものうろくとい
ふうつうつう

一　いとしまれの人ものにあるとは先くらいのわ
らしまふものうらはしくあるめの侍人
む　わくとい者の用とわる侍
わうまくこしあるつるれ
○今東世間家物ものあるものあ侍者ら
にものの用武れをは人今ものるうのあく
まのうれてものるにあるうれ
一　こうくとの人ものるいうは人さ
○今東物遠しは世のこのの里ものいるを

[illegible]

一 [illegible]

細 [illegible]

[illegible]

○今案此川筋い[illegible]

寛和二年[illegible]

[illegible]

和合 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○今案八文字屋秋うれ行しられいを社を
社いりうんとうとうしまうしまうしま

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

細句文の句

○今集[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

むかしくめ[illegible]

○今集[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

を見るかくのごとくいふはわらはす

一うはさをいとらくからしめらう

○今按漢書外戚傳云初李夫人病篤上自臨候之夫人蒙被謝曰妾久寢之病形貌壞不可以見帝願以王及兄弟為託上曰夫人病甚殆將不起一見我屬託王及兄弟豈不快哉夫人曰婦人貌不修飾不見君父妾不敢以燕婿見帝（師古曰燕婿不嚴飾也）上曰夫人第一見我將加賜千金予兄弟尊官夫人曰尊官在帝不在一見上復言欲必見之夫人遂薄帷（薄帷面而寫裏也）於是上不說而起夫人姊妹譲之曰貴人独可不一見上屬託兄弟邪何為恨上如此夫人曰云云

一ちらしやしらんかたをうけてもの

細　ちらしつるこのあまをあからめまい

ちくあやしくもみるかれわらん

○今東北川辺行うせうふたつせ

後撰

ちくやふる神とみるかれわらし

さるくいのる年ふへぬもし

世をいとふ身の

一きしうふかあしひとるをとり

未うけくはさのしんしん

武蔵おいたてちうるしのかうを

なるあくはしたしたるかはしたるを

けうあはふあのしわらかをはう

○今東北辺様きう世蔵白いはのして

んわうあ白文のはうの先あへとるる

をおのふあふしんてうるちふまはと

あちい令憑ハ令憑かうきいせのしと令憑し

うちくしんきし

一はあとうしさわしおいかれを人ふ

ふとしはうんん

○今年北上白い中主の方へ白久代
指くもの未しり指へ所のまわへころ
かれいろにしろとりとけとけとけ赤の
ちちとしかるへくしろくもし
見かりしこるへくわしたわしさ
まつしろ作る中主の指る方とは主
角数のしろしらんのとおもしらへ
方ふへかまちの逆ふ祝わろ
一つまかまいら海しこの代

一

細いうくもれつまをにへかふ代へ
ろし支れしわしちせん
○今年北方ふ出ろにうちのろ之一
んうへまる祝みとうかこしい
ら海北ふの人ふちせん

松尾之二

之ちの昔しまわちまへく
人ふ多りかよちしあさや

早蕨

一 [illegible]

○今案

世の中[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

おもかりける

○今案 俗本の二句百番歌十[illegible]

[illegible]

延喜式第八祝詞ノ中にあらき穂と
ちり三代實録第十八に新錢ヲ神に
奉り給へる事を所鑄作之早穂二寸
文云く新穀ヲ神に奉る起也
一 たまのおもてあらきの義つくれば
つゝをもちれば初もしおり
○今案按るに
天暦所製
いかしこきあらひたまかとい
法乃ちらはたちらへいつくはる

一 武蔵いるれおらちん
今案武胸白いたるて推あらちん
しき文例らちる一を抜いりうれし皆
たくらちやし
一 わくしき文年ちとしいすす
○今案
たくしき文年ちとせ廿ふるわい
ゆりる人の係ありうり
一 うしくしくとあひしむさて行る

○今来しかたのはるけさ
んかう山のふかい人しらぬ
ものゝ
ゝ遠しゝ高きかつらかたこと
ゝ
一いなせの森のふかきたこと
俗世を離れ
遠しくいなせをたづねいる
みち
いなせのりんこと
人は高きうつてのちうしん
内地へいるあるべきれ

をいとひうつ高きうち
むいなせのりんこと
しらぬ奇いはれとうる
いなせしくいること
大うそ遠かたのりんこと
高きいうこいる人はてもめしいる人
いなせの森といなせの赤かる法氏の
一本ありしこと
○世の森たしゝ

[illegible]

八[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

先[illegible]

○今案伊勢[illegible]

[illegible]

伊勢

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

○今案此詞章[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

たちわれ命をしまず

○今案 此歌は古今集

さくらゝのやまゝ

かすみてあれとゝ

此歌代々の花うたに大方のかゝ

るものゝしらべもたれとさん

らいはれかゝ流の川水をとをけ

まし物をしらるゝかゝ

いよしくやつしうゝ

一

○今案 安花いはよく成れりとも

ちからなしゝ

一

人いとなしいとなしゝ

むしりしはなしあまれ

細 地ゝ浦い出 物古ゝ

かゝるゝ

地ゝしらしゝ

世出居しらゝ

春八月廿四日 流 侍

○今集 祇園 祇園漆[illegible]ふ[illegible]花あし[illegible]
今[illegible]ふ[illegible]る[illegible]人[illegible]集雑[illegible]
[illegible]人[illegible]ふむ[illegible]の[illegible]る[illegible]し集[illegible]
[illegible]西[illegible]
[illegible]ふ[illegible]
[illegible]む[illegible]
[illegible]

いとれ摘入れの法[illegible]立[illegible]
[illegible]

東鑑貞如

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

○今茶屋川筋の所[illegible]新平[illegible]
三条の入を買[illegible]改大下の分にて[illegible]
[illegible]

一
[illegible]

○今茶屋[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

○今案式内[illegible]

万葉の初句[illegible]

[illegible]

[illegible]

和賀伊麻勢婆夜　云く

又一方葉集　第十三に云

師名立都久麻左野方息長之
遠智能小菅不連尓伊苅持来

云

[illegible]

[illegible]

[illegible]

清しの大社に祭り奉りて海しのうちなる日本紀に九神功皇后紀云悲熊王逃無所入則嘆五十狹茅宿祢而歌之曰

伊佐寐阿藝伊佐智須區祢多
麼枳波屢宇知能阿曾餓勾
夫莵智能伊多底於破瀰破
珥倍迺利能介豆岐奇奈

則共に沈瀬而死之云々

左南北 迩保さもいかの海うみ出でられて
さもつけさもつけさもつけさもつけ
の海うみけらはその九尾狐ふ
さもつけさもつけの海うみ

寄生

一たまへかきくらしたるやうなる
細うちうちむしてたるう梅雨へふる
いろのまされいかもの
○今東てゝ家法へ山きかれ家ん
ゆきとしもつくりひそひそひとつくりひさ
てけとるるいゆ中くれたれいかるる
とりとめるとめるいんいとみとれあるう多
いろひとみとくまとれ結もとうふ

[illegible]

一 [illegible]

○今案[illegible]

一 [illegible]

也 [illegible]

[illegible]

○[illegible]

平い基 [illegible]

う [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

細川家元良親王の

大臣の位ふ[illegible]るの式

[illegible]

[illegible]

○今案此[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

○今案六帖[illegible]

[illegible]

一 わりなかりしわたりしやるかくく

○今案此[illegible]

あまたわたりしやるいとをやとる[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

○今集[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

○今集百[illegible]十一云

[illegible]

[illegible]

[illegible]

北巴行云 猶抱ニ北巴ヲ半ハ遮面ヲ

一 [illegible]

○今集[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

○今集[illegible]

いつてかうまちうの方業女八木
義異れ杉ちひとんんんうう
うあ[illegible]しく炭の足ゆしと

一 大うふきもつのあ成むちし人ちう
ゆし北林ちれ小れ

一 あうもつうもちふうよおちし
孟 意とう多孫人るけ義ゆの
北人りふ小ちと紙ちう
○今業北ゆ出る成ちう寸

一 うせやいうに杉ちと成多
細 せやいう紙人や いうきなうゆる
薩ち紙出人ゆふうとうも
○今業このうとしまち出と杉をふ知
一 うやしくあとゆちる木祥いあれう
○今業六帖光つ四
神山の分とうれむのあうち次
うやしくしく祥をうとうゆう
はあしいつる西山ゆ成ふう

一 いまのちとしをとりかうけ

○今案 後撰 一

わかうしの時いたりてねたり

ぞくいまの世とりひしりを

一 ちりもとめつつさかんん

盃 月はまるうらわかもくく

ちりもとつるうんん

○今案 此月歌也 ちりもとつ

ぬつつさかりもとつくれ

わつ九月ちりもとつをとめれい

るかりへし

一 きさらぎ十人命れんの月にあ

○拾遺 哀傷

たちひ十人かれいを後

うまる彩を物をのとかく

一 れしをはきよ

○今案 六帖 ちかる

人をいかをはきよ哀かを先

つまをかたらもとかうのまん
細流ふこれ又すゝと人おれいとをさ
まるい根かうう
人ゝうゝいふゝたけちえんからむも
○今年ゝそい麦毎百姓に別(ウツ)様(テ)
ゝ世話つり
一きゝとゝさやゝ沢うゝ
○夕葉ゝれ草の初むれいおさつゝ
ゑいゝらゝしゝ物るれをゝ乃ゝ作るし

たりてい中家乃ゝあにゝゝい家ゝ乃ゝ
おりしをゝ人ゝくゝるゝとゝれゝもをゝと
ゝいし物のゝ乃ゝ式おさゝるあゝ下ゝ先や
をゝうゝゝしゝゝれい中家の草乃ほの
ゝたゝゝ家をゝ乃ゝくゝゝひゝゝ人ゝい
けゝいつり
ゝ多乃下やすゝうゝ乃ゝりひゝゝ
ゝゝゝれゝゝゝむゝつゝゝゝ
一ゝゝゝゝすゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

[illegible]
細葛[illegible]
[illegible]
木蝎

[illegible]
又云木[illegible]
[illegible]蝎竹治切斑身小蟲也
○今案[illegible]
[illegible]
[illegible]木蝎
[illegible]
[illegible]

[illegible]蝎今案[illegible]
[illegible]
[illegible]
蝎如税反与蔕同和名大仁 和名抄云野王按
毒蝎是[illegible]
[illegible]有小善醫人謂之含
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 川ぞいにちらくけるせいにもわれし
三 狩りくせられん
○ 今梅顕證いたるいれくしもし
一 むしわりをとられ紅ゐいれくつく
○ 此因縁大日経疏 一行記にあるから
彼疏文をくむ つくを尋へし
一 ぞ小出れ拾おりうしたの落されく
ふりの歌しけるこ
細太乃為一後おかるる後を

但梅小出ふる歌の人をしたれ梅小
出るとふる歌おかし梅と梅小出ふ
歌おかりしいへ文流世紀
○ 今集百歌七小
妹うしわりうしたちたのをれ
歌しかりうかけしれ歌
又云 作
かりの牛の枝とかりの牛しかをれ
ねとふんたいのさ

太百姓九分上ハ太力を以てそれ
をしハ家ハいしつれい之の成合うゑ
之九を以いつう六拍力分ものら竹
小枝ハしかを以いしよりせ以人いしさ
ゆいうれをを家家ハ拍ハ拍しの
落いほハ出ハ分の力ハ新分から成ほ
に出る拍をしよりい落ハいうゑ
ハををるかるへ家家上皮須ゑ寸
しかをゑ之のをを強しうハ分先

十ハ二をからうゑ拍ハ出ハ強う拍皮
須ゑ寸いををきしもを文ハをゑ之人
分家をれいハハ須寸分力分ハの須ハ
をハ出しハ拍ハ出ハ拍ハ寸ほ上
出ハ出ハ拍ハ出ハ拍ハ人ゑいう
家家ハ九ハ力をゑ力を四のほハい
出ハを九十六ハををををををハ出ハ
ハをしををををハ拍ハ出る拍ハ成う
ゑ拍ハ出ハ拍ハ出ハ拍ハ成ハ

一 [illegible]

細 [illegible]

○今集此所注[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

○今集詞[illegible]

[illegible]

[illegible]

和泉式部

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

○今来る時のかたちの
さまもしられいかなる
一 ものかしらくもくいらうなし
○かゝる来 有意（コヽロ） 日記

四門

一 あてもなてもたらすまう
○今来 なていらさっかもあう
なてもむしいてあて先てなてかた
いらんさしむのつうあてかんえて
まものいうかもいかもあて先
うかもかさしあう
一 うさしの頭（うさい）
細 ものりも付悪所あるかなし

[illegible]人媒今[illegible]
[illegible]
[illegible]
○[illegible]
[illegible]
戰國策云燕王謂蘇代曰寡人甚
不喜記者言也（流別謂欺曰記補曰記從案反或作誕）
蘇代對曰周地賤媒為其兩善也
之男家曰女美之女家曰男美然
而周之俗不自為取妻且夫處女無
勢尤且不嫁無舍嫁而自衒敝而
不售（敝猶敗無成事也）順而無敗售而不敝
者唯媒而已矣

一 [illegible]
○今案史記[illegible]遠[illegible]
[illegible]
一 [illegible]
○今按延喜式第八大殿祭祝詞云

引結 弊 魯 葛 能 緩 比 取 葺 計 魯 草 乃 噪

改 古 説 云 蘇 々 改 此 そ き わ ま ま 引 詞 噪 と 内

ま ま ま ま 代 と め く と ら ま か と

か ま へ 支 紀 草 乃 と き 代 る ま 和

け と き る 代 の ま ま と る け る し り へ と

と れ い と し く の 形 と 仏 る れ い 者 叶 し

さ ら 紀 潘 岳 秋 真 賊 小 素 キ 髪 颯 ト 逝 レ 頷 エリクビニ

此 詞 の 者 し わ る る し と ま い 用 も し 被

一 ま ま わ ま へ ま ま ん と

○今集わかれし紀おかしわかとと

用詞わ多通と ま ま 者 叶 純 小 盛 乃 家 氏

ま ま る と ま ま う

一 ま と ま ま ま と と ま ま る に ま れ い ま と

○わ 集 わ と と と と と ま と

一 ま ま し 内 の い ま れ ま ま と 安 え い つ

盃 入 乃 古 府 い も 紀 い 者 陸 し わ る 者 し き く

○今 集 と き 乃 ま ま し 内 の ま の 者 不

一 い と 本 者 ま ま ね し

○今案[illegible]

[illegible]

一[illegible]

○今案[illegible]

[illegible]

友愛法師

[illegible]

一[illegible]

○今案[illegible]

一[illegible]

○今案[illegible]

和泉武[illegible]

[illegible]

一 おんなこどもはらからのいとまこいの

○今宵これい法華経のもう一回わか
れをとて法ふ寺初法華経をよ
ませ給ふ中ほどうつ夫い
人ものうちくですこしはもつしま
ものいとうくしく侍るとこは法華経ばかれ
りし菩提寺の中ほとをつて法華ふかよ
い菩提寺やきうしはは人つまあるもう
くもつうしはものいからうとこの人がら

一 さいきふれ夫

孟不二教一培 仙源抄 流離

○今宵不教培いかれく暗抵かう流
離い日ふ紀ふ侍ぬとうもうる
ときうるものかしふれすい不法ふ
いふうとし

一 いとおほうかうかれとうあと元侍
しとうまた

○今宵うつかれ夜

一 [illegible]

○今案百案文に　坂上の郎女

夜蛍乎つつしのがいたれい

しらしるしてるしるし

一 わしてとしたちなのもしあり

ふすかしてとかして明ちる夜い

わしてとしたんちとれ

○今案此歌意はしらします

一 いちもれはしんのもの

○今按いちもいを性情としてはう

いもをいはるれをすれはう走りたらく

はあれい法華の母乃法華経の人乃

仮者ちや母をとう仏とらんと

しるるはうるとしたりとすれも

えかうとのつう細流水抵の抵のく能

仏お法華しに法華とうかれ

ものとはうれはとうはへう

一

○今按延喜式廿二民部式上云凡飛
彈國毎年貢匠丁一百人同三十四
木工寮式云凡飛彈國匠丁三十
七人以九月一日相共參著寮家
不得參差如違法の者違

俳句

一 [illegible]

[illegible]

細[illegible]

孟日

○今東西代の[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

○今梅金葉集雜上 詞書略之

讀人不知

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

秋歌下

秋ごとに紅葉をいとなむ○

分けこしかいもあらぬ色

一世にしかしかすぬしの人をしたはれて

涙とともに紅葉つつ

○今集於是かも

ふるさとの人をしたふて

いつてかへらぬ秋のあらしん

中務卿成

いつもちとせのかはらぬ

いろも涙のうつるなりけん

一 涙成も紅葉の神のしるらん

なをそうしへきりの○くれなる

○今集

紀貫之

行くかたもしらぬ神成なるもん

紅葉の色なるきりせ

拾遺別

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

○今梅遊仙窟云五嫂カ曰娘子ハ把ヲ酒ヲ莫レ瞋ルコトヲ

一 [illegible]

○今案[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

○今案物古カ雜一

土序門内人臣

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

○今業武[illegible]中[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

細[illegible]雨[illegible] 天[illegible] 毒[illegible]

用之

○今業 天[illegible]雨[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

○今案此[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

○[illegible]

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

○今案[illegible]

[illegible]

○今案[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

○今案 [illegible] 延喜式

[illegible]

一 [illegible]

○今按和名抄云唐韻云韓音章 障

泥和名抄不利 鞍ノ飾也西京雜記云玫瑰

鞍以緑地錦為蔽泥ト今按即障泥 後

稍以熊羆皮為之

一 [illegible]

○今案[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

いかなる事ぞとて
わらはれけるこそ
拙者なほいかきのもとにて
人をまちぬるゆゑたいちと侍し
門へ

一 いつくにかなをはせんと白もとめ
らんとかくこそ
は いかにとあるべきもの
うらやましきしたる人 拙

○今案自文の法師は拙者
大学校自文の
なるべいうけ人わしい人の氏
をもとめ人を案ずれば
白もとめらんとてまつる氏
山ふとをとをとられ
あれあるとかあへしたの自文者
をいうらひのかるべ保いつくんかう
学校拙んものかとかんかしね

不動ノ三ノ字ヲ書テ置ケルヲ
ヒトツ得タリシ時ハ
ヒトツ得タリシ時ハ
ヒトツ得タリシ時ハ
中務卿集ノ
いかるもしわかれをんなれはれ
月いかけかくしてそ
式法ノ身をかくしんしたへ
いつくもわたしいたはしもの
元都しらはまるへしうらわ
角ノ長ノ寸法文ノ作集

もむれはいかをそふかつ
ふるあしかもれ
一 かけをもひをいもをあれふ
うさかうしんしをへ
○今東方文殊ノうんいへうしん
わたいをせうう
一 ものしくしくしりをるれ
をもをいしうをせうつ
○今桜 最勝王経 捨身品 小薩

拯王子の俳句に身代投捨の人を
おもひかなしむ

蜻蛉

一人のいとしくなりたる人をいたみ歎くもかなしくあはれなり

○今案ずるに昔は白楊神とかや悪神のたぶりを投捨しとかや悪神と書て人を殺すと助事歟書たる人を悲む人なりとかや

なくなりの使をしらせ知れいと
こゝろ知りたる人とかや

一 ゆさかるものの乃世はたらるん
んある

一 かう東えうこうもたれたるもの
うのあたたこ湯人まる

一 ものしきをちふらしるへいもを
いわゝ先

○今東ゆたしうをいたれたるを
をあらわ乃ひんし

一 宿かからうとむらうこうち拾
細 かうえ人の宿ふかうりほうあ沢
しけゝ神のこゝゆうけかん

○今東ゆたしうを延あたをあゝ人
乃宿ゝをあるいゆたれたゆ人う
住あれいかきゝ人の宿かしあう
うしいしるそれ乃自かれい彼
ふかゝ神のゝあゝ若ゝゝゝ
ゝかゝしゝゆたれゝ三条文

ふるき草のうれ紙にかくも
和へしるさんとて常に侍るなとを
しくいつるの物うし

一
ちひさきをしを
細太をかうるの中に白き沙を
いさかうしこと人ねんの人をの
出うる作り

蟬 同

蚕 沙汰の山の時沙汰あの法王草に白

内沙汰の中にいかにもうし
○今案蚕法王草人にたをたし
多いうしるうるをあらはさるれ
と使うるのんるるうるうる

一
由うるいうしうる人をうるうし
かうるもあうるもしうるうるも
れうるしうるうる
○今案

一 [illegible]

[illegible]

○今業をたとあらば諸人の徳

[illegible]

一 [illegible]

○今業 自文[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

○今業人[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

消つて長絶ゆるこころかな

一 夫れこころのいとどたに咲んゆ
盃傍側にうるものしからの姿氏を

○今東故佐為へ敢遊にしるる
早佐為ゆんこいるや

一 もしかんしうしに佐為れ
盃をうしうじうしうきこ
抄大氏代しるるの佐為をり
○今東とおむしの人をのしるるま

しかしとうの大氏代しくいるる
明しうかうし

一 うれしきをやや
細 行つてこのしるをうしうを川
うれしきをやあれあんやと
○今東此川おこしうしうを人やと
新古とおる
かうやとをりゆ代ち川の
ふるをこと歌つるれ

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

○今梅

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

○今梅[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

○今梅[illegible]

[illegible]

いとんかるうとくれるとふいらと
たらふれくいふるうきれいちトハ多
とれかるう次の羽又おかう
一　かふふいてりうとくるるい秋の天
しの入とる
○今梅未天り詩断腸を為いらわと
とふいしらうもふいうとる天と
ふしせしいハかふとふとかへう
一　移今うん行むのうきしるよ

○今来細流は自文のうきるつう
とふるけくうふおうかれわとかと
を自文まりてふわして移々るれ多
も移行むのしくうふ移入とい入
いる又とりうくんてあうはしいる
比自りしあれいふ文れ性人入
りるれうるるるとれむのや
うれんとかいつるうや次よ墓れむ
性代いうふ合夫してかうん行む

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 ゆ習

一 いりかたはま

盃 威撹

河 幸

○今案いろいろのいろ喫入るわ
角し威撹い鉢ゝ晴推しえるとう威の
茶の色い為わく侍おからめるおもし例
茶わるとく威撹ゝ入へうす
一 ふいくしかるされ

盃遣こと

○今東山殿ゑ[illegible]

一

○今茶の湯[illegible]

一

○今東[illegible]

一

○今東[illegible]

一

○今東[illegible]

[illegible]

仲文教集云

ある僧ふかき人とゝふらるゝのたまはく

あへなんい教ゆるまゝに修行に堪

いなんやしかるべしとこたへ

一　つゝしまん人物もちあれけれ

細　法師のもちたる

盃　もちまゐらせてゆるさるゝ

○今案毒流人中の中の法師の

まゐり物もちたる者をゆるさるゝ

ゆゑ物もちたる者ゆるさるゝ

ゆゑ物もちたる者ゆるさるゝ

一　修行かくしたのしきこと

○今按法い人とも物もちたる

ゆゑ中の中の如

一　世人中の中のゆるさるゝ

○今案云修行

いく秋ちとせの
松のあとをとふ

一 彼夕きりの

○今様 これやいんぼうのいと
ゆてをあるの地ゆゑ
いつらつれなくたれをのこつ人

一 ゆきかけし 河の人をも
しらしけく 雅うらうら

○今様 東文あり

おらこ川 ゆるみなれい
ちしらかけくそ 神そかた

家葉二

わすり川 ちしわしせりぬ
だうらうあとうたうかし

一 うえぼれうあらうかてこ

○今様

わかしかてうの
うえぼうたてこ

一 [illegible]

○今按[illegible]菓子[illegible]　和名鈔菓

十七菓類云 蓮子本草云荷芙蕖

其実蓮 青蓮蓮子和名抄須乃美

一 小鷹[illegible]

河小鷹狩 万葉集

○今案[illegible]

[illegible]始鷹狩[illegible]小鷹狩[illegible]

[illegible]始鷹狩[illegible]小鷹狩[illegible]

一 [illegible]

○今案和歌[illegible]

一 [illegible]

○

一 萩の[illegible]

○今案
秋風の吹つけてとそ[illegible]れ
荻の葉かしらいたくそよ[illegible]
一 [illegible]きせいと[illegible]こかりう[illegible]
○今按萬葉第九ニ碁師哥二首ニ云
同第四巻ニ碁檀越ト云者有此碁
師カ碁師モ碁聖ト同シ心歟
二 [illegible]
○今按淮南子ニ云若行ニ独梁ニ不下為
無人不競其容六帖第三橋ノ哥ニ
[illegible]
一 [illegible]
○今案[illegible]
[illegible]
一 [illegible]
惡 孟
○今案神代紀ニ不神性[illegible]

[illegible]れいたるものあり
[illegible]れ[illegible]ものあるべし
いかなる[illegible]へて[illegible]悪いまだ[illegible]
かしこ[illegible]かの義
不祥（サガナシ）日本紀 不良 同上 又休祥（ヨイサガナリ） 同上 [illegible]れい
ぶさ[illegible]いまし[illegible]ぶかれ[illegible]
[illegible]悪と不善[illegible]

菱浮橋
狭衣四

[illegible]家のたれりと
[illegible]しかしてあ
一 きしかるいまし[illegible]
○今来[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

生王家無筭倫 日本紀 王之子孫

○今案わうけの[illegible]

[illegible]

世王家むい者 後[illegible]い流通[illegible]

[illegible]王家流[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

○今案[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]七 旋[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

古事記中云本年智和氣御子到
於出雲斐詞大神還上之時肥河
之中作黒橋仕奉假宮而坐
亦出雲国造之祖名岐比佐都美
餝青葉山而立其河下將獻大御食
之時真御子詔言是於河下如青
葉山者見山非山若坐出雲之石垣
之曽宮菩手原ノ色許男大神以伊
都玖之祝大廷乎問賜也

俤ゆえ万葉八十三番

秋の野のもみぢ葉なれば山たちてくれば
あれた青葉の山ぞ恋しき
をわたいさんしくもかるる鞆
裁田真十鏡見れば測るかもの
うつれる事は弄ぶ
ふるとうつるいもをしるる
古人かなかれ迷ひ

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

○今案 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○今案 文集の夢人[illegible]義是[illegible]

[illegible]長き袖 諷繰(さぐり) と文選と

[illegible]秋興賦と影入[illegible]

ぬしとも疎文選璀璨同上莫々日本記

いにしへ人へりけれ疎乃ゑを

深くい今乃ゑ乃ゑ乃ゑ人とも

万葉集十

いとしてい今乃ゑ乃ゑ乃ゑ

ゑ乃ゑいかん妹乃ゑ

同廿

立しる人乃ゑ乃ゑ

よのかうしやしゑ乃ゑ

一

ゑ乃ゑいかん乃ゑ乃ゑ乃ゑ

細毎年いかう乃ゑ

○今集ゑ乃ゑいにしへ

妹乃ゑ乃ゑ乃ゑ

ゑ乃ゑ乃ゑ乃ゑ

世乃ゑ乃ゑ人乃ゑ

ゑ乃ゑ人乃ゑ

一

乃ゑ乃ゑ乃ゑ

乃ゑ乃ゑ乃ゑ

○今梅さく人い導者 基能 指南 俊成卿

わたしもの山い梅搖ゝ小船よつゝりまゝ

家衣物太物

ゝ

おもしろ山ゝ入やしかまし

六帖二

お菜ゝ摘ゝ雲ゝ山ゝ

ふしもの山をおもひつるゝ

秋夫如所集元素集之集之方

お集ゝし思ゝ山ゝゝ

右源注拾遺七巻一覧抄之
次率本注愚意以備他日校考
者也 後加大意一巻共八巻全

元禄九年七月十九日
密乗沙門契沖

同十一年正月五日一校畢